

れいはいはさいこうのしゅくふ

まいにち  
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう



## エリシャ じだい

- いのり \_\_\_\_\_ しかいしゃ
- しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで
- さんび \_\_\_\_\_ さんびか 405 ばん (われをもすくいし) けいやくのあしあと (2020 ねんこどもさんび)
- せいしよ \_\_\_\_\_ I れつおう 19:16

I 列 19:16 また、ニムシの子エフーに油をそそいで、イスラエルの王とせよ。また、アベル・メホラの出のシャファテの子エリシャに油をそそいで、あなたに代わる預言者とせよ。

- みことば \_\_\_\_\_ エリシャ じだい \_\_\_\_\_ しかいしゃ

エリシャは預言者エリヤに呼ばれたとき、すぐにすべてを捨ててエリヤに従いました。師匠であったエリヤに、エリヤが持っていた霊の2つの分け前をくださいと言いました。そして、天にあげられるエリヤを見ました。

エリシャは、神様に祈ってドタンの町を取り囲んだアラムの軍隊の目が見えないようにしました。そして、彼らに飲み食いをさせて送り返して、アラムが二度とイスラエルの地に侵入することのないようにしました。

神様がエリシャに預言のみことばを与えられました。モアブの戦争に勝利すること、息子がいなかったシュネムの女が息子を産むこと、アラムの軍隊が攻めてくること、7年間ききんに見舞われること、アラム王のベン・ハダデが死ぬことを預言して、そのとおりに成就しました。

私たちもエリシャのように、イエス・キリストの契約を握れば、聖霊の働きを見ることができるようになって、人々を生かす伝道者として用いられるでしょう。

- いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ わたしを じだいを いかす レムナントとして よんでくださって ありがとうございます。すべての もんだいの かいけつしゃ イエス・キリストの けいやくの なかで しょうりする でんどうしゃに なりますように。いきておられる イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

- しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう
- フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち  
チェックしよう



133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



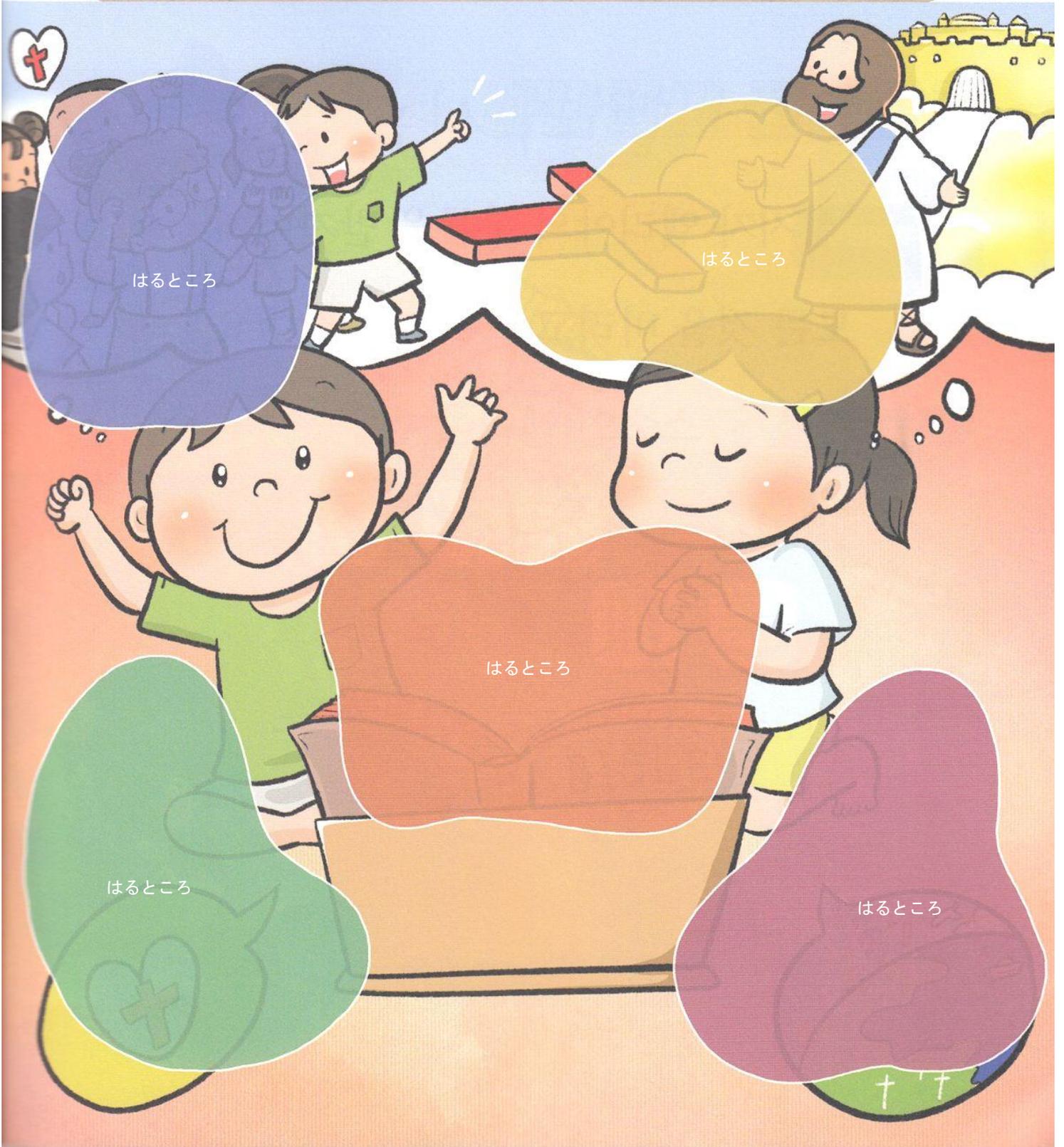
あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

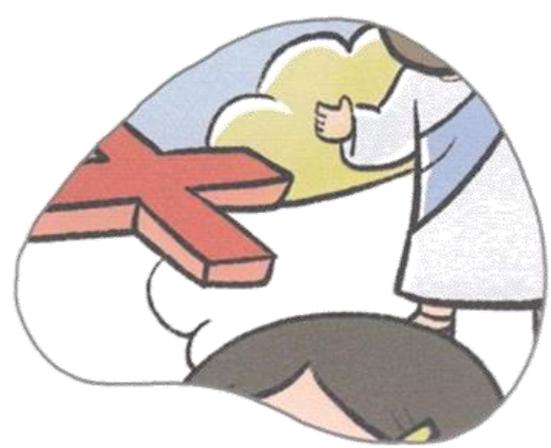
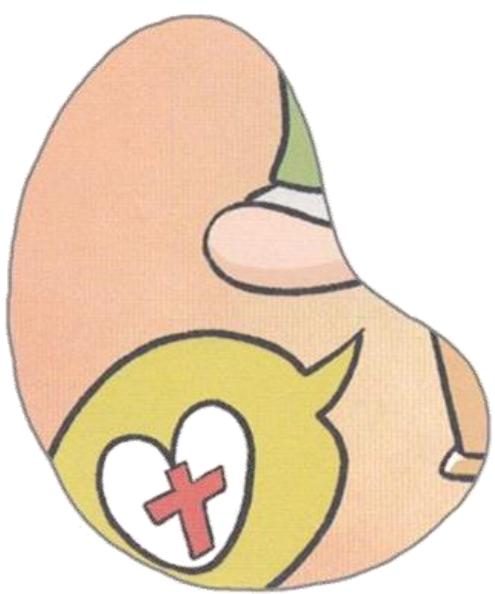
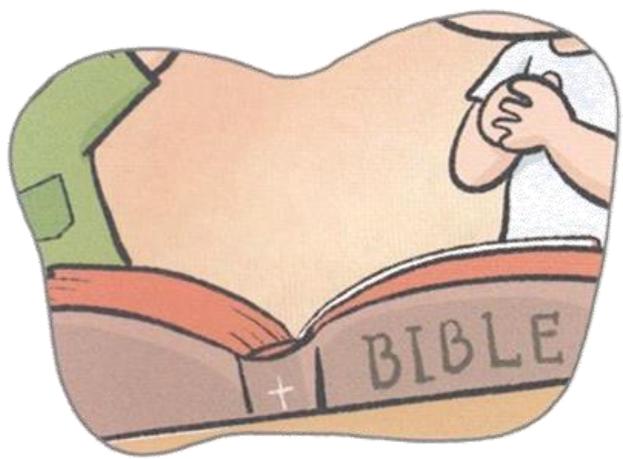
**また、ニムシのこ エファーに**  
**あぶらを そそいで、**  
**イスラエルの おうと せよ。**  
**また、アベル・メホラの での**  
**シャファテのこ エリシャに**  
**あぶらを そそいで、**  
**あなたに かわる**  
**よげんしゃと せよ。**

1れつおう 19 しょう 16 せつの みことば

エリヤに さいごまで ついていった しんこうの ひと エリシャの ように わたしたちも かみさまの みことばに ただしく ききしたがって かみさまが ねがわれて よろこばれる でんどうしゃの せいかつを おくりましょう。 そのような わたしの すがたを そうぞうしながら したの えの あいている ところに つぎの ページから えを きりぬいて はりましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ







きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
したの ないようを よんで じゅうような たんごを  
なぞって かきましょう。

エリシャ は

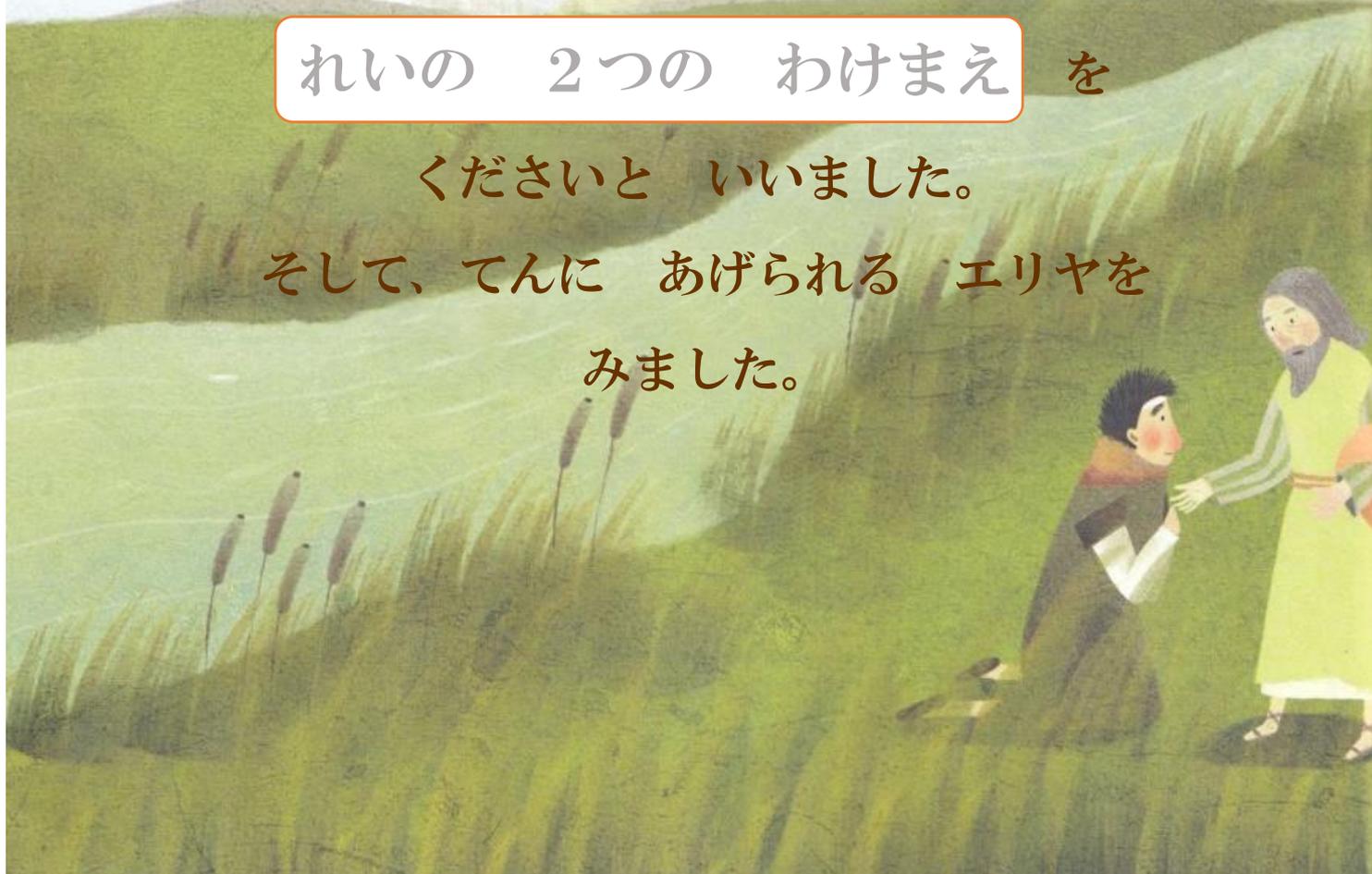
よげんしゃエリヤに よばれたとき、  
すぐに すべてを すてて エリヤに  
したがいました。

ししょうであった エリヤに、  
エリヤが もっていた

れいの 2つの わけまえ を

くださいと いました。

そして、てんに あげられる エリヤを  
みました。



さがして いろをぬろう



かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう



もくようび

れいてきな ちからで アラムの ぐんたいに たたかわずに かった  
エリシャのように、わたしたちも かみさまが くださった かみのぶぐを  
みに つけて めに みえない くらやみと たたかって かつことが  
できます。いのりで かみの ぶぐを みに つけて したの えに  
きれいに いろを ぬりましょう。



## かみのぶぐ

すくいの かぶと

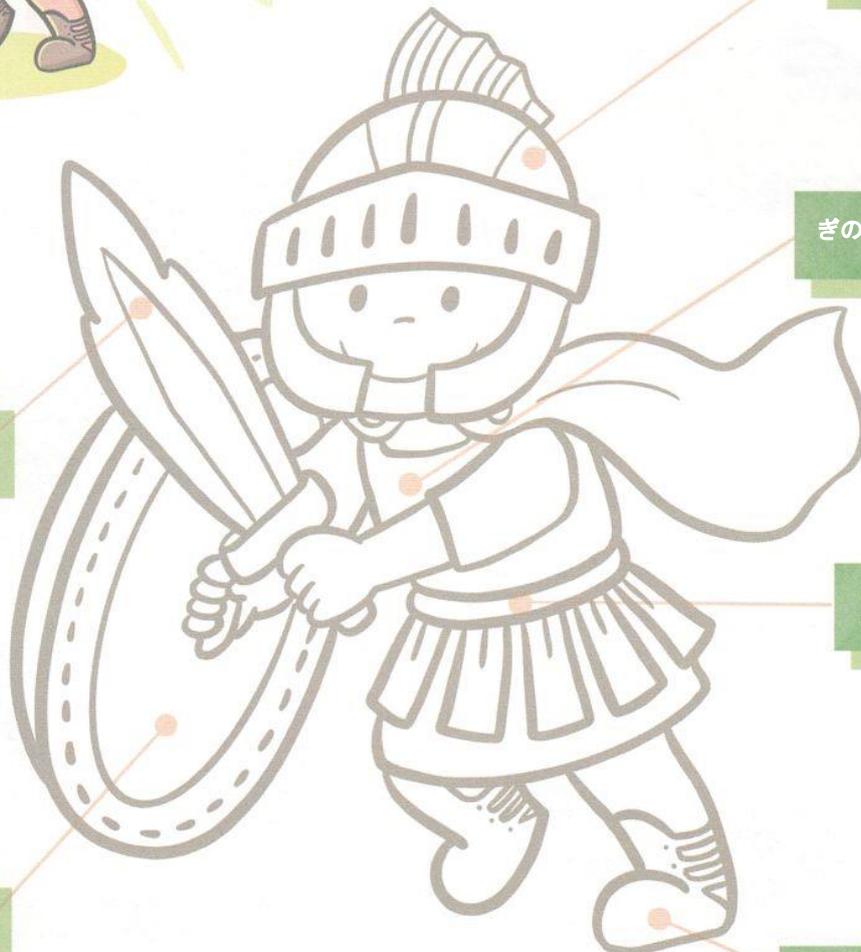
ぎの むねあて

みことばの つるぎ

しんりの おび

しんこうの おおだて

ふくいんの そなえ



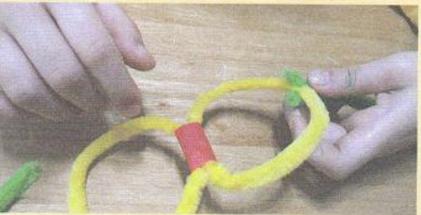
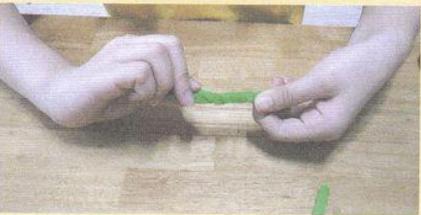
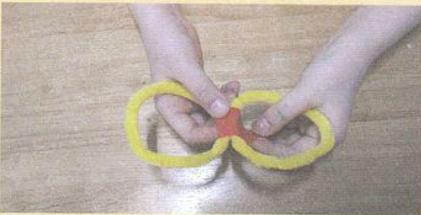


たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを  
ここに きざみましょう

めが わるいと ものを よく みることが できません。  
れいてきな めが わるれば まったき かみさまの みこころと  
けいかくを みることが できません。 ワークを して  
れいてきな めが ひらかれた でしに なるように かみさまに  
おいのりしましょう。



じゅんぴするもの | モール、マスキングテープ



## れいてきな めで みよう

1. きいろの モールで まるを つくって はしの ぶぶんを  
からめて こていします。おなじ ほうほうで もう ひとつ  
つくります。  
こていする とき はしの ぶぶんで けがを することが  
あるので きをつけてね~
2. まるい かたちを 2つ ならべて  
まんなかの ぶぶんを マスキングテープを まいて つなげます
3. みどりの モールを 2つ まるい かたちの そとがわに  
それぞれ むすびます
4. かんせいした めがねを かけて かみさまに れいてきな めが  
ひらかれるように もとめる いのりを しましょう。

